

アンケートにご協力いただきありがとうございました。○は保護者のみなさんからのご意見・ご報告・ご質問・ご要望です。一部の重複意見を除き、できる限り掲載させていただきました。■は、SEG からの回答・コメントです。みなさんの関心が高い、大学受験についての質問・要望から順に紹介・回答させていただきます。

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①	p. 1
2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p. 2
3 外国人パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について	p. 9
4 多読クラスに通ってのお子様の英語に対する興味の変化について	p.15
5 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について②	p.22
6 大学受験に向けて その他	p.28

1 大学受験に向けてのご意見・ご質問・ご要望について①

○多読クラスは、通常の塾の大学受験の勉強とは違う内容に思えます。文法、その他大丈夫なのでしょうか？

■高3多読クラスでは、通常の大学受験塾と同じく、精読・文法も含めて、入試対策授業・テスト演習を行っているのでご安心ください。特に最後に行われるテストゼミは、多くの卒業生から、大学受験での英語を安定的な得点源にするのにとても役に立ったと高い評価を得ています。

また、早めに受験に備えたい方を対象に、高2から、多読と併行して、「英文の構造理解」を重視して、日本人が採択指導する高2多読YZクラスも開講しています。

■語彙：語彙は実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、第二言語習得の研究で実証されています。多読こそ語彙対策の基本です。高2・3では、「速読英単語」、「リングメトリカ」(Z会)などを用いた単語暗記もします。

■文法：文法も、実際の文脈で自然に覚えるのが一番効果的であることが、第二言語習得の研究で分かっています。中3時のACEテストでは、読解・聴解に比べて文法の点数が低い人が多いのですが、多読をしているうちに文法の点数もだんだんと伸びていきます。そして、文法で満点をとれなくても、東大や国立医学部、慶應医学部などに合格しています。とはいえ、母語の影響で、日本人が間違えやすい文法・語法事項もあるので、多読パートでも「基本英作文」を通じて補強しています。また、高3では、近年の入試傾向に沿って、精読パートで補強します。

■英作文：和文英訳では、文法的に正しいだけでなく、実際に現代英語として通じる英文の作成が必要です。中3～高2の多読パートでは、ほぼ毎回、短めの基本英作文で正しい文法・現代英語の語法を確認します。また、入試で重視される自由英作文では、平易な英文を使って表現する「頭の柔らかさ」、そして「確固とした自分の意見をもつこと」が大事です。外国人パートでは、高1・2で50語から150語程度のWritingの訓練を行っていきます。高3では、「自由英作文」を中心にWritingの訓練をします。Writingについては、受講生の大手予備校の東大模試の成績をみる限り、多読生は一般生より非常に高い得点をとっています。

■速読：高1では300語程度の、高2では400語程度の速読素材を2～3分で読んでもらい(場合によっては聴いてもらい)、簡単な理解度判定テストを行います。これにより、7～9割の理解度で読める、自分にとっての最適な速さを体感してもらい、多読でも適切な理解度・速さで読んでもらいます。高2では、平均で分速200語程度、速い生徒は分速300語を超える速さで読めるようになります(一般的には、分速150語が高校生の速読の目標値となっています)。

■長文：長文の大意把握は、多読生のもっとも得意とするところですが、ポイントをうまくつかめない方、日本語表現が不得手な方も多いため、高3クラスでは、長文の内容を50字から100字の日本語にまとめる訓練を行っています。

■精読・和訳：一字一句おろそかにせず、全体として適切に和訳する技術は早稲田大の国際教養学部など一部の英語系学部を除き、多くの大学の入試で要求されています。高3クラスでは、近年の入試問題を用いて和訳指導もします。なお、和訳の訓練を始める前に、英文をしっかり速く読めるようになっていくことが必要で、それには多読が有効です。

■リスニング：入試問題を使ってのListening演習を高2から始めます。大手予備校模試、Cambridge英検の成績でみる限り、多読受講生は、Listeningで非常に高い得点を安定的に取って、一般生に大きな差をつけています。

2 多読パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

中3多読Eクラスの方の意見(多読パート)

○最近では、複雑な人間関係の内容など、以前とは異なった本も紹介していただき、面白くて一気に読めたと話していました。

○1冊数万語の長い本を借りることが増えました。長い本のため以前のように「○冊読んだ」といった分かりやすい進み具合は見えませんが、時間を作って読み進めているようです。自宅から学校が近いため通学中に読書をするのができず、読書時間をなかなか確保できないのが気になっています。1週間におおよそ何時間くらい多読をするよなどの目安はありますか？ 本人も「週○時間は確保する」という目安があったほうが計画を立てやすいようです。

■多読で効果を上げるには、**最低授業外に1時間**と言っていますが、**多読を楽しむには週3時間を確保**されることを強くお勧めしています。というのは、分速 250 語で読むとすると、1時間で 15000 語、授業中の1時間と合わせて週4時間で6万語の本が読み切れるので、6万語程度の児童書やYAの本なら1週間で、10万語を超す長めの本でも2週間で読み切れるからです。

○最近難しい本が配られるようになった。

○多読も3年目となり、好きなジャンルの長編を勧めてもらい読み進めるのは楽しいようです。

○家ではあまり話しません。

○読む本の内容が子供っぽいと話しています。

■入会したばかりでの生徒さんですので、夏期の入会クラスでは英語圏の小学校低学年の生徒が読むようなものから始めています。2学期になってからは高校生や大人向けのサスペンスも楽しめる題材の GR も多く読むようになっていきます。なお、一般論ですが、中3・高1くらいまでは、どうしても英語圏の児童書を読むのが中心となってしまいますが、高2位になると、英語圏の高校生が読む YA や一般書も楽しめるようになります。なお、大人向けの Graded Readers であれば、早めに大人っぽい内容の本もあります。希望のジャンルなど、積極的に担当講師に直接リクエストしてください。

○本を楽しく読めているようです。

○単語数が増えたので内容が深くなり面白い。難しい単語が増えてきたのでニュアンスだけでなくそろそろ辞書も引こうかな〜。とっています。

■そうですね。難しい単語を辞書を引いて調べるのも悪くはないのですが、辞書を引かないと意味が分かりにくいのであれば、読む本がちょっと難し過ぎる可能性もあります。辞書を引く場合、1冊につき、10 語くらいとし、引いた単語を確実に覚えるようにすると良いです。

○中2以降ほとんど、どんなことをしたか話さなくなり、最近はまったく何をしているのか分かりません。

■中3男子ではごく普通のことかと思います。授業中は積極的に多読を楽しんでいます。

- 厚めの本を貸してもらえるようになって嬉しいと話しています。語数の多い本でも抵抗なく読めているようです。
- 基本的にあまり話しませんが、ときどきこの本が面白い、など勧められます。
- 楽しい、役に立つと言っています。
- だんだんレベルが高い本が読めるようになって嬉しい。
- シェイクスピアの作品を読んでいるそうで、ロミオとジュリエットから始まり、今はオセロです。何度も出てくる語彙や文の意味を、Dクラスだったときは講師の先生が意識して気づかせてくれましたが、Eクラスへ上がり、そのような時間が少なくなり、レベルの高さを痛感しているようです。
- Eクラスでは、原則、解説は最小限で物語を楽しんでもらっています。
- あまり教えてくれません。
- 女子でも中3くらいでは親にあまり話さない人は珍しくありませんが、お子さんのクラスには同じ学校の方が数人在籍しており、お互いが刺激を受けながら楽しく授業を受けている様子なのでご安心ください。
- いろいろな本を読み、外国の文化が学べて楽しいです。読解力が上がり、テストの点数が安定して取れるようになった。
- だんだん本が長く、語数が多くなってきているが、難しくは感じないので力がついていると思う、本が読めて楽しい、と話しております。
- 変わらず丁寧なご指導をいただいています。先生からのコメントも楽しみにしているようです。
- 最近、本人の自主性に任せており、きちんと学習している様子のため、特に話は聞いておりません。
- クラスではできない方と言っていますが、なぜか出かけていきます。
- 日本人講師に選んでいただく本が自分に合っていて、多読に前向きになれると話しています。
- 最近、推理小説が読めるようになり楽しいようです。隙間時間にもよく本を開いている姿を見かけます。
- 自分の興味やレベルに合わせた適切な本を紹介して下さる。宿題の本をさぼると励まし、読み終えていくと褒めてくれる。
- 自分の好きなお話を借りられたり、マンガも借りることができるので、楽しくリーディングを進められる。
- 8月の夏期講習から初めて参加しました。まだ読んでいる本は、やさしいと話しています。
- ご本人の英語力・読解力を判断しながら、ゆっくりとレベルを上げていきます。
- 読みたい傾向、本人の興味やリクエストに応じて下さるのでありがたいようです。上のクラスに上がり、小テスト(英作文)の難しさを感じているようです。
- 英作文は、中3にしてはやや難しめですが、復習すれば着実に英語力が伸びていきます。

- いろいろな種類の英語の文章に触れる機会が増え、楽しんでいるようです。
- 楽しい。読みたい本が自分で選べるようになった。分からない部分は先生が丁寧に教えてくれるので進めやすい。
- 自分のレベルに合わせて本を借りられるので、熱心ではないですが、毎週借りてきた本を読むことに抵抗はないようです。
- 続けることでたくさん本を、難易度を上げながら無理なく読めて楽しいそうです。
- いろいろなジャンルの本と触れ合えて楽しいようです。
- 具体的な話はありませんが、意欲はあるようですので、受講も有意義な時間となっていることと察しています。
- さまざまなジャンル、レベルの洋書に挑戦できて、新しい語彙などの獲得に役立っている。
- 読書好きなので、多読は楽しいようです。ただ一斉読みのシェイクスピアは趣味ではないようです。
■古典なので好き嫌いはあるかと思いますが、有名な物語なので、あらすじを知っているだけでも教養となります。
- 中1初めよりずっと、土曜午後、横川先生にご指導いただいております。今夏の夏期講習で、2人の他の先生に Roald Dahl の 36,000 語を超える本を貸していただき読んでいたところ、9月の通常授業に戻り、6,000 語前後の本に戻ったようで、「横川先生にバレた」と、息子は笑いながら茶目っ気に報告してくれました。安心、安定の御指導で横川先生にお任せしております。ありがとうございます。
- 学園ものが相変わらず面白くて、毎回楽しみにしています。みんなで読む本も大人っぽくて興味深くて、楽しそうにしています。先生が本の小ネタや時代背景について詳しく話して下さることが多いため、より本を理解できると申しております。
- 語数の多い本を読めるようになってきて、多読の授業をとっても楽しんでいるようです。
- 楽しい。古川先生が、ちょっと難しいけれど結果的に読了できる、ギリギリラインの本を紹介してくれるのが面白い。
- 自分に合う本を選んでくれて、大変喜んでおります。毎日の読書も楽しくなったようです。今後もよろしくお願いたします。
- 最近本が面白くなってきた。文章を読むのも速くなった。
- いろいろな本が読めるので楽しいと申しております。
- 興味のある本を先生が選んでくださり、読むことがさらに面白くなってきたようです。スピードも上がったように思います。
- 最近、読めるようになってきたと言っています。頑張っている手応えを感じているようです。
- とても良いようです。

○楽しいと言って通っています。

○今のクラスの雰囲気良く、毎回、他の生徒さんに会えるのを楽しみにしています。

○英語を読むことを楽しみながら語彙力が増えた。テレビの簡単な英語のニュースなら聞き取れるようになった。

○入会して半年が経ち、だいぶ慣れてきたように思う。先生の話が興味深い。シェイクスピアは登場人物が多く、難しく感じる。

中3多読Dクラスの方の意見(多読パート)

○本の総語数が増え、内容がだんだん難しくなっていることが嬉しいそうです。あと、先生に頑張りを褒めていただくこともあったそうで、とても喜んでいました。

○英文が以前より読めるようになった。語数がたまと達成感がある。先生が丁寧に教えてくれる。

○楽しい。

○絵本から小説までさまざまな種類の本を読むことができるため、とても良い刺激になっている。読解力が上がっているのが実感できる。篠崎先生の説明がとても分かりやすく授業が面白い。

○先生が自分好みの本を出してくださるので、とても面白いと話しております。特に、だんだんと本の難易度が上がってくるのが楽しいようです。難易度と比例するように、読み応えのある本が増えてきたと申しております。これからはさらに面白い話が読めるのでは、と期待しておりました。

○楽しんでいる様子が伝わってくる。

○選んでくださっている本の内容が楽しいらしいです。

○今年から入り、基礎の本からスタートしましたが、最近の先生が選んでくださる本が楽しいようです。クラスも集中できる環境のようです。

○いろんな種類の本を読むことができ面白い。

○1年前は授業内で400文字くらいのペースで本を読んでいたが、現在は1,000文字くらい読めるようになったと話しております。

○楽しそうです。宿題の絵本は読んでいます。続けているので、嫌ではないと思います。

○楽しく授業に参加することができていると話しています。

○物語も読んでみたいようです。

■基本、SEGの多読の授業では、物語(フィクション)を読んでもらっています。多分、「もう少し本格的な物語」を読みたいという意味だと思いますが、もう少し英語力・読解力が上がってからの方が「本格的な物語」を楽しむことができます。もう少しだけ、待っていただくようお願いいたします。

○好みを聞いてレベルに合った本を先生が選んでくださるおかげで、自分から進んで読もうという気にさせられ継続できています。ありがとうございます。

○普段自主的に日本語の本を読むことはありませんが、宿題の本はそれほど苦にせず読んでいる様子です。まだ、8月の入会講座からお世話になったばかりなので、スヌーピーやパディントン、スポンジ・ボブなどのキャラクターの本や小さい頃に絵本で読んでいた作家さんの本などもあり楽しそうに読んでいます。ただ、外出時に読むのは恥ずかしいと言っています。

■半年から1年で、「外出時に読んでも恥ずかしくないレベルの本」を読めるようになります。今はまず、やさしい絵本をしっかり読んでください。

○楽しいと言っています。だんだん面白い本が読めるようになってきたと言っています。

○先生のお話がとても楽しいと、大学生活の羨ましさをいつも話しています。

○最近、本の文章が長めになってきて、1冊読むのに時間がかかるようになってきた。と、文章量と内容に読み応えを感じるようになってきたようです。

○昔(小さい頃)に読んだ本(童話・神話)を英語で読めて楽しい。英文に慣れた気がする(学校の授業中に実感)そうです。英文だからと身構えないことはこれからプラスになると感じました。

○先生が面白くて、楽しい。

○楽しく通ってます。疲れている時は集中できないこともあるようなのですが、なるべく授業内で吸収できるように努力しているようです。

○普通に楽しいらしい。

○クラスメイトの話をたまに聞きます。クラスメイトから良い刺激を受けているようです。

○「本らしい本(絵本ではなく)が読めるようになってきて楽しくなってきた」と言っています。

○集中して本を読める。分からないところを質問できるのでとても良い。

○授業でシェイクスピアのオセロを読み始めている。古典で比喩もあり難しい。吉久先生のお話にとっても興味を持っている。

○楽しい。

○以前よりストーリー性のある少し難しい本が読めるようになり、楽しいと話しております。吉久先生に一年生から見ていただいているため、適した本を提示していただいているようで、感謝しております。

○面白いので楽しんで取り組んでいる。

○パパッと内容が取れるようになってきた気がする、と言っております。

○本を読むのが楽しいとのこと。

○とにかく質問して学んでいると話しております。

○普段は特に何も話していません。こちらから聞くと、まあ楽しいよ、という感じです。

中3多読Cクラスの方の意見(多読パート)

○多読パートは長文読解ができるようになりたいので(やれば力がつきそうなので)このまま続けていきたい。

○多くの文を読めて良いと話しておりました。

○毎回どのような講義だったか、何語分の本を読んだかなど、詳しく教えてもらうことができます。

○難しい。

○多読で現在読んでいる本の内容が面白くなってきたと、初めて本を見せてくれました。

○先生の本のセレクトが、いつも好みに合った良い本で、とても嬉しそうにしています。また、先生との本に関する会話が楽しいと、よく家で話してくれています。いつもありがとうございます。

○読める英文の分量が増えた。

○本の内容が難しくなっている。大変だけどちょっと嬉しい！SEGの英語は勉強っぽくないのがいい。

○最近、家での多読でCDを聴かなくなったのですが、大丈夫なのでしょうか？

■CDの朗読の速さより速く黙読できるようになった段階で、CDは聴かなくても良いと指導しています。ですので、朗読を聴くのが好きな生徒さんはCDを聴くのを続けていますが、多くの生徒さんはCD読みから卒業しています。特に心配はいりません。

○面白い！と言い、笑顔で話してくれました。集中して読めたようです。

○楽しいと言っています。

- 先生が優しく、本を読むことも楽しいと話しております。
- 英文が書かれた本をたくさん読めるという貴重な体験ができて嬉しい。英語の試験などで英文を読む速度が上がっていると感じている。
- 多読で使用している本がやさしいと言っていますが、それほど実力がついてきたようです。
- 他校のお友達ができ、楽しく通っております。
- 説明は分かりやすい。
- 話題があり、楽しいと話しています。文章が読めるようになったと言っています。
- 楽しく英語が学べて良い。
- 今まであまり英語に触れる機会がなかったが、多読パートでたくさんの本を読むことで分からない単語を予想できたり、知っている物語の英語版を読むことができ、楽しく思う。
- 少しずつ長い本が読めるようになってきた。
- みんなのように速く読めないとこぼす時期もありましたが、今は楽しんでます。
- 先生に読んでみたい本の希望を話しやすいなど、コミュニケーションがとりやすい雰囲気なのが良いそうです。
- ストーリーのある本が読めるようになり、前よりも楽しいと言っています。
- 読解力が以前よりついた。
- たいへん楽しく通わせていただき、読書量が増えました。
- 先生が優しい。ちゃんと教えてくれる。
- 自分のためになっていると思う。以前よりも読むスピードが上がってきた。
- 先生と話をしながら本を選んでいただけることを毎回楽しみにしているようです。読書記録手帳へのコメントなども励みになっているようです。
- 面白い。

3 外国人パートの授業についてのご報告・ご意見・ご質問・ご要望について

中3を含む外国人パートでは、ビデオを観て、聴いて、それをもとに質疑を行う、ディスカッションを行う、あるいはみんなでストーリーを作るタイプの授業回数を増やしています。授業内容の概要は、全体会での Mark 先生の紹介を参考にしてください (Zoom で行いました。録画を観られます。 *10/19(土)まで)。

※紙面の都合で、内容が重複するご質問・ご要望については一部省略させていただいています。

中3多読Eクラスの方の意見(外国人パート)

- 映画がとにかく面白いと話しています。以前より授業を楽しめているようです。
- 聞いてもいつも「楽しいよ」としか言わないためよく分かりません。
- 長く同じクラスに在籍しているのでお友達もできたし、外国人の先生とも仲良くなれて楽しくなってきた。
- 外国人パートの先生は授業を盛り上げてくれて面白い。
- 家ではあまり話しません。
- ゆっくり話してくださるので分かりやすいそうです。
- 英語でコミュニケーションを取る良い機会だとのこと。
- 今回のタームより映画(長編)を見ているが、それが面白い。難しい単語を英語で説明してくれるのが分かりやすい。
- David 先生がとても面白いと、その日の授業終わりにいろいろ話してくれます。聞き取れないことがなくなり、リスニング力の向上を本人も感じているようです。
- あまり話しませんが、楽しく通っているように思います。
- グループパートが苦手と言っています。
- 多方面から英語力が鍛えられていると思う。
- 映像の中で人が話した台詞を聞き取るのが難しい、でも楽しいとのこと。
- 自分の言いたいことが言えるようになった。映画を観ることでリスニング力も上がった。
- とても楽しいようです。なかなか元気のいいクラスのようにですが、先生がまるで猛獣使いのようでクラスの統率は取れているので楽しく参加できるとのこと。また、動画のナレーションをする際には七色の声を使い分けるなどとてもエネルギッシュに授業をしてくださっているとのこと、先生を尊敬しているようです。

- 中1の時から変わらず楽しく通っています。先生、クラスのメンバーが面白く、楽しいそうです。
- 最近では、本人の自主性に任せており、きちんと学習している様子のため、特に話は聞いておりません。
- よくは分かりませんが、楽しいように見えます。
- 学校では外国人による授業の機会がないので、SEG で良い経験ができています。鑑賞する映画が面白い、とのこと
です。
- クラスが上がり、先生の話すスピードが格段に速いが、楽しい。
- 生徒や先生とコミュニケーションが取れるところが良い。
- 半年ほど海外に滞在していたため、聞き取りなどは問題ないようです。
- とても楽しんでます。
- 先生と英語でコミュニケーションが取れたときは嬉しく感じているようです。
- 楽しい。
- 先生が優しく積極的に話しかけてくれるので、話すのが楽しい。
- 多読は通常授業と講習で先生が違うことが多いですが、どの先生も分かりやすく授業してくれると話しています。
- 先生も面白くプライベートな話もしてくれてこちらも楽しく続けています。
- 分かりやすい先生と話しています。
- 具体的な話はありませんが、意欲はあるようですので、受講も有意義な時間となっていることと察しています。
- 洋画を通じて英語の多様な表現に触れることができる。
- 授業で作った変なお話をしてくれることがあります。
- 「最近、リスニングの時間が増えた」と申しております。本人、英国に居住の元帰国生で、今もリスニングを強みに英
検を取得しているので、リスニング力が絶えないよう御指導いただけること、感謝いたします。
- みんなで観る映画をディクテーションしながら観るので、英語を面白く学んでいけると申しております。パートナー
になって話すことやゲームをするのが楽しくて、コミュニケーション力が高まった気がするそうです。
- 英語を話せる貴重な機会です、楽しく授業を受けているようです。
- 楽しい。先生がみなさま個性的。

- 面白い授業で、表現力や聴く力が身につくと、たいへん嬉しそうに話しております。
- 楽しい。これを継続しているから、スピーキング力もついてきた。
- 楽しい話が聞けるので嬉しいと申しております。
- Jeremy 先生とお話することが大好きで、来年以降も Jeremy 先生をご担当してくださることを願っております。
- 先生が面白く、楽しんで行っております。工夫して授業をしてくれるので飽きないし、飽きてるヒマなどない！！と言っています。
- クラスが上がって難しくなると聞きました。
- SEG は、先生方みな素晴らしいが、自分は Ross H 先生、Ross M 先生の生徒になり、幸運だったと話しています。授業の具体的内容は、不明です。
- 少しずつだが、発音を聞き取れるようになり、自分も発言することができるようになった。
- 活発で眠気を忘れるほど面白く楽しい。

中3多読Dクラスの方の意見(外国人パート)

- 楽しく参加していると言っていました。また、発音を丁寧に指導してくださるのが良いと言っていました。
- 授業が楽しい。学校の友人たちと比べてよく聞ける気がする。ホームステイでカナダに行ったが、英語授業などで現地の先生や生徒の話していることがよく分かったとのこと。
- 静かなおとなしいクラスで、もう少し活気があるといいのに、と話しておりました。
- 良い。
- 何も話してくれませんが、夏休みにアメリカのサマーキャンプに参加したら、現地の先生の英語が速くて分からなかったが、SEG の外国人パートの先生の英語はとても分かりやすいと言っていました。
- Ben 先生はとても話しやすくテンポよく授業を進めるため、あっという間に時間が経つ。毎回 Ben 先生の授業が楽しみのようです。
- 英語だけで話すにもかかわらず、ゲームなどがあることもあり、楽しさを感じているそうです。また、英検や学校などの場で、リスニングやスピーキングにおいて自分の実力がついてきていることをかなり実感しているようです。
- 講師ごとの違いが面白いらしい。また、録画されないので休みたくないといつも言っている。
- 先生が分かりやすい単語で話してくださるので、分からない時も理解しやすい。ディスカッションなどで英語を話せるようになっていると実感する。

- 楽しく授業は受けているけれど、クラスの雰囲気はもう少し明るくなるとよりいいと思う。
- 先生が面白くて、楽しい。
- 映像を観る授業で、以前は聞き取りをして理解するのが難しかったが、今は少し理解して映像を観ることができるようになった。
- 楽しんで毎回授業に臨んでいる様子です。
- 外国人パートは楽しみにしております。
- あまり知らない生徒さんたちと話すのは恥ずかしいと申ししていました。
- 楽しく授業に参加することができていると話しています。
- 少し緊張しているようです。
- 先生がいい。先生と友だちと英語でコミュニケーションを取りながら文法を学べたり、毎回授業で気の利いた使える単語やネイティブのナチュラルスピードの発音など教わることができるので、興味を持って楽しみながら学んでいます。
- 授業で観る動画が分からないところもあるようですが、先生が明るくて面白くて楽しいそうです。
- 楽しい。現地で使える英語、将来使える英語を身につけられ、ためになると言っています。
- 英語の聞き取りに集中して疲れると話しています。前向きに取り組んでいる様子。
- Educa の時もお世話になっていましたので、これからもずっと受講したいと話しております。
- 先生がとっても元気で明るくて面白い、とのことでした。
- クラスペーパーが少し難しい。
- 先生が優しい。
- 通っている中学校の英会話クラスがあまり充実してないので、SEG(外国人パートクラス)のようなレッスンだったらいいのにと申ししていました。
- プリントの内容を難しいと感じているようで、宿題で少し苦勞している様子。
- 「外国人と話をしても気後れすることなく話ができるので、とても役に立っている」と言っています。
- クラスメイトと会話をしなければいけないが、自分以外、みなさん以前から仲良いように感じて入っていきにくいと言っています。

○先生が入室した時に Hello と言っても、他の生徒がまったく反応しないので、自分だけは言えない雰囲気があるそうです。中3の時期的なものでしょうか。このクラスだけでしょうか。

■クラスにより、さまざまようです。りのよいクラスでは、みんな Hello, Hi などと言っています。しかし恥ずかしがって誰も挨拶をしないクラスも少なくありません。勇気を出して、ぜひ、大きな声で Hello と言ってみてください。

○話すこと、聴くこと、楽しい。

○Andre 先生の陽気なお人柄でクラスが楽しいと話しております。

○面白いので楽しんで取り組んでいる。

○特にない、とのこと。

○先生が話しやすい方とのこと。

○楽しく学んでいると話しております。

○普段は特に何も話していません。こちらから聞くと、まあ楽しいよ、という感じです。

中3多読Cクラスの方の意見(外国人パート)

○とても良い。

○聞き取りやすいと言っています。

○非常に楽しい、たくさん話せると話しておりました。映画を観ながらなどのスタイルが面白く、勉強という感覚ではなく楽しんでいるようです。

○毎回どのような講義だったか、詳しく教えてもらうことができます。

○難しいけれど、楽しい。

○毎週生徒たちが喜ぶような身近な話題を用意してきてくださり、ハッピーな気持ちになると話していました。

○英語の聞き取りに対しての抵抗感は減っている。

○先生の話が面白い。生徒同士で会話をすることで他校の友人ができた。

○外国人パートの Clarke 先生の授業は楽しいみたいです。「学校の英語と比べてどう？」の質問には、比べ物にならない(それほど SEG は楽しい)とのことなので、嬉しく思っています。

○先生が盛り上げてくれるので、楽しく参加できたようです。

- 楽しいようです。
- とても楽しいと話しております。クラスの雰囲気も良く、先生も優しいとのこと。
- 先生がとてもフランクで授業に参加しやすい。先生がとてもひょうきんで面白い。英語での受け答えが以前よりもできるようになった。
- 話すのは難しいけれど、聞き取ることはできるようになったと話しています。
- 分かりやすい授業だとしております。
- とても楽しい！ 生徒への対応がとても上手で、英会話が失敗(間違っ)しても、大丈夫だと思える。
- 楽しんでます。
- 先生方も面白く、アクティビティが多くて楽しい。
- 先生が言っていることがすべて分かっているわけではないが、だいたいは分かるようになっている。ペアがよく変わるのいろいろな人と会話できて楽しい。また、グループで話を書くのが特に楽しい。
- いろいろと話すことができ賑やかで楽しい。
- 聞き取りに対し、苦手意識が薄まっているようです。
- 生徒一人ひとりに先生が話しかけてくださり、参加型の授業なのが良いそうです。
- 特になさそうです。
- 英語で話す機会があり良い。
- 英語で話そうという意欲が高まります。
- 外国人の先生が楽しい。
- 楽しい。まだ意見を文章よりは単語で言うことが多いが少しずつ進歩してきた気がする。
- 欠席したくないくらい楽しいそうです。また、授業中のフリートークの場面で同じクラスの子のフレーズから「こう言えば良いんだ」と学ぶこともあるそうです。
- 楽しい。

4 多読クラスに通い、お子様の英語に対する興味は高まったと感じることはありますか？

今回も、多くの保護者の方から報告をいただきました。お子様が家で英語を使っている様子がかげえ、頼もしい限りです。アンケートの集計結果でも、

- | | | | |
|----------------|-------|----------------|-------|
| (a) とても高まったと思う | 41.4% | (b) 多少は高まったと思う | 47.3% |
| (c) 受講前と変わらない | 6.8% | (d) まだ分からない | 4.5% |

で、**実に 88.7%**の方が効果を感じているようです。

中3多読Eクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

- 英語圏の歌手や俳優などの SNS にある表現などにとても興味を持ち、またニュース(英語圏)などもよく観ています。
- 学校や外部模試で英語に苦勞することはほとんどなく、楽しく学べているようです。
- 学校の授業でも、自分は英語が得意、強みだと認識するようになってきました。
- 塾で読んでいる Othello の話をよくしているので、普段はまったく本を読まない(日本語でも)、読書に興味を持ってくれたらいいなと思っています。
- 得意な教科が英語になった点。
- ①SEG の多読での本や、外国人パートの話をよくしてくれる。②英検2級に受かった(SEG に通った結果)。③独り言で英語を言ったりする。④英語を話す、メールを書くが自然にできている。などの点で、効果を感じています。
- 当初はノートを書いて読む姿を見ましたが、最近では中だるみ感が否めません……。
- ネットで何かを調べるときも、英語で調べたりしています。
- 本人の希望で、SEG 数学の他、アプリ開発とフルート、プロダクト開発の活動をしてはいますが、その中でも特に楽しいと言っていたので。
- Reading と Listening は順調に伸びているようです。
- 授業外で、地元の図書館で英語の本を借りた。今読みつつあります。
■その積極性があれば、さらに伸びていくと思います。
- 一人で取り組むより、仲間がいることで頑張れているように思います。
- 英語に自信が付き、英語の勉強を楽しんでやれるようになったと思います。
- 以前より、洋楽を聴いたり外国の映画を観たりする機会が増えています。本人は英語の勉強に役立つと言って楽しんでいきます。

○学校や家庭のみで英語を学んでいたら読むことのできない英語の本を日常的に読み続けることができ、自然に幅広く英語に接することができていると思います。シェイクスピアが常に課題になっているのも素晴らしいと思います。子どもが何かに興味を深めるために、「自然と」「日常的に」といったことはとても大事なことだと思いますし、間口の広さも(何が子どもにヒットするか分からないため)重要だと思います。他にはない、そのような環境を与えていただき感謝です。

■SEG では、ただ楽しい本から深みのある本や啓蒙書まで、幅広い本を揃えてみなさんの読書欲に応えています。高校部では、リクエストに応じて新しい本も常に購入しています。

○順調にバランス良くレベルが上がってきていることが見受けられるため。

○本が少し分厚くなった！ と喜んでいる様子から。英語の歌を自分で歌詞を見つけて歌ったりしている。

○受講前は、英語のテキストを読むように勧めても見向きもしなかったのですが、家で多読の本を読んでいる姿が見られるため。

○中学入学後に本を読む習慣がなくなり残念に思っていたが、多読の本は比較的真面目に読んでいるところ。

○日常の中で、先生に教わったことを私たちに教えてくれるので、生活の中にも英語を意識している様子が分かる。英語が好きになり、留学に行き、積極的に外国人と交流を持ったこと。

○始めて1ヶ月しかたっていないのでまだ実感できていないようだ。

○一生懸命読もうとしている。学校で忙しくても休まず行こうとしている(でも時々休む……)。

○リスニングがとても良い。

○英語を話すことへの緊張や戸惑いが減ってきているように見える。

○ときどきですが、類義語について“こういう時はどっちがいいのだろう？”と話しかけてきたり、“多読でシェイクスピアを読んでいる”など、親子で話すことが増えてきたように思います。

○周りの状況にも触発されつつ、いわゆる受験塾のような詰め込みがないので拒否反応なく入れたことが大きかったと思います。

○ただ寝転がって本を読んでいるだけのような……。

■バレーをなさっているので、バレースクール全巻完読、今は Gifted を読み始めています。寝転がってこのレベルが読める方なので、これからはもっといろいろな本が楽しめると思っています。今持っている力を読書でさらに次へつなげてほしいです。

○中3になり、ハリー・ポッターを読み始めました(いつか読んでみたいと思っていたそうなので、嬉しそうです)。数冊読み終えた後、映画を字幕なしで観ていました。

○英語の検定試験や留学など、英語を使えることに興味を持つようになってきた点。

○本人4歳9か月の時、渡英し、日系幼稚園で毎日1時間、nativeの先生にphonetics(音声学)で英語に触れるところから英語を学び始めました。英国時代は週2日、英国人の家庭教師をお願いし、本帰国後も、自宅近くの英語学校の帰国生クラス、インターに通学の生徒や帰国生対象の個別塾にて、ずっと英語を学び続けておりました。小4の時の私立芝中の学校説明会で英語科の先生とお話し、その際、SEGに多くの生徒が通っていることを伺い、その時から、中学ではSEGで英語の本をいっぱい読ませたい、と心に決めていました。SEGで大量の英語書籍に囲まれ、自信を持って思う存分、楽しんで英語を学ぶことができているので、安心しております。

■たしかに、芝中・高から、多読クラスに通っている方は非常に多いのですが、芝の英語の先生がSEG多読コースを(間接的とはいえ)薦めていることを初めて知りました。情報提供ありがとうございます。

○だんだんレベルアップして、長くて難しそうなお本を読んでいるからです。自分に本当に合う塾が見つかって嬉しいと本人が言っているからです。

■「自分に合う塾」と言われて光栄です。今後もそのように思ってくれる生徒が増えるよう、現状に甘えず努力を続けていきたいと思っております。

○SEGの宿題をまじめにやっています。

○楽しみながら学んでいるように見えます。

○多読クラスで英語に触れるようになってから日々の生活で自主的に図書館でも本を借りてきて読んでおり、また自宅で映画を観る際も英語音声に切り替えたりと、英語に自ら触れる姿勢が見られるため。

○以前より借りた本を興味深く集中して読んでおります。

○「英語が嫌い」と言っていたのですが、今では「英字新聞(アサヒウィークリー)取ってほしい。NHK ラジオ聴く」と言うようになりました。

○普段の生活に少し英語が混ざることがあります。ほんの少しですが。

○毎回嫌がらずに行きます。楽しいと言ったので、その言葉がそのままだと思います。

○授業で扱う内容について、クラスメイトで話し合った内容など、時々教えてくれます。残念ながら、宿題と復習はやっている気配を感じません。

○隙間時間を見つけて、借りてきた英語の絵本を読むようになりました。前は義務のように読んでましたが、多読に通うようになり、英語を読むことが自然となり、楽しんで触れることができるようになりました。

○家でのオンライン英会話も楽しんで積極的にできているように思います。

中3多読Dクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

○多読クラスに通ったことで、英語全般に苦手意識がないように思います。なお、学校の試験の点数がずば抜けてよいかと聞かれたら、それほどでもないかもしれませんが、英語のスピーチやプレゼンがあってもそれほど尻込みしない態度を見ると、毎週SEGでやっているからかなと思います。

○小学校卒業時は、英語が分からない、嫌い、苦手と言っていたが、今はとても好きになっているし、英語の曲の歌詞も口ずさんでいる。

■嬉しい報告ありがとうございます。

○英語の学習への取り組み方が以前と変わりません。

○本人の性格、やる気の問題です。しかし通いたい、楽しい、と申しております。

○SEG から帰ってくると、授業で扱った本の内容などを楽しそうに話したり、また、さまざまな英語の本に関心を持つようになった。

○英語を読む際に、躊躇が無くなってきたように感じております。英語の本を読むことが、普通のことになってきているようです。

○実力に合った短編を数多く自然に読むことで、以前より文法や語彙力が身につけている印象がある。

○実際に外国人の先生とお話して、言っていることが分かると言っていたので。

○SEG ではテストが定期的にあるので、そちらで得意不得意分野を実感できていると思います。

○留学を考えるようになった。

○SEG の英語の授業は楽しいけれど、英語自体が好きではないため、まだ分からない(SEG でも先生によっては合わない、聞き取りにくいなどがあるようです)。

○戯曲など、日本語で触れたことのなかった本と出会うことができ、視野が広がった。

○本を読むということに興味が高まってきていると感じます。

○一つの日本語に対する、いくつもの英語の言い回しなど、興味がなければスルーするような事柄について、よく話すようになった点です。

○SEG が自宅から遠いため、学年が変わる際に他塾も検討したのですが、結局 SEG を本人の意思で決定した経緯がありました。授業の内容など SEG でのことを伝えてくれませんが、多読が自分に合っているのだと再認識する機会となりました。

○思春期なこともあり、SEG の授業以外のこともあまり話さないなので、あまり変わっていないように思います。

○英検も上の級を取ろうと目指すようになった点。

○苦手が少し苦手に変ったようです。他の教科と同じように取り組んでいます。

○英語学習の継続の大切さを本人が実感し始め、話すこと書くことに以前よりも積極的に自覚が出てきました。

- 楽しく通っているようなので。
- 親が見ている限りでは、通塾前家庭で多読に取り組ませていた時と違い最低限は自主的に読書に取り組むようになったかと思います。レベルに合った選書と興味をひく授業の展開に感謝しております。
- 中学生からまったくゼロの状態から通い始めましたが、苦手意識がなくなったように感じます。SEGと学校の勉強のみで、英検2級にも合格しました。
- 通っていらっしゃる生徒さんも学びについての意識が高いため。先生から大学受験や学生生活の話聞いて、生きた英語が大事だと、海外への志向がさらに高まったように見えます。
- 親の英語の発音を聞いた娘は、その違和感やら滑稽さを感じて大爆笑しています。ネイティブの英語を吸収できているようです。自発的に、英語検定受験を申し込んでいました。
- 英語(英文)が楽しい→成長を実感→違うジャンルを読んでみよう→楽しい etc.良いスパイラルになるといいと思います。
- 短期留学をしたいと言うようになった。
- 本人から聞いて。
- シェイクスピアに興味を持ったようだ。自分から次はこういう本を読みたい、と口にしたり、読んでいる本を見せてくれたりするようになった。
- 以前よりも読むスピードが速くなっているように思います。英語の本に抵抗感がまったくないようです。
- 英語に対する苦手意識がなくなり、家でも積極的に取り組むようになった。
- 街の外国人の会話をリスニングしている。
- 読むことに抵抗がなくなった。
- 夏に短期留学でロンドンへ行きたい、と強い希望があり、実際とても充実した2週間だったようで、日頃のSEGのおかげと改めて感じました。
- 学校の海外研修に行きたいと言い始めました。
- 英語でYoutubeを観ようとしていることがある。
- ネイティブに話しているお友達のように、自分も話せるようになりたいと言っております。
- 自分から積極的に学びたいという姿勢ではなく、淡々と継続しているようです。

中3多読Cクラスの方の意見(多読クラスの効果・評価)

- 相変わらず英語に対する苦手意識はありますが、夏期講習中のテストでリスニングの力が伸びていたのも、これは多読のおかげだなと感じています。本人も多読に通っていることでリスニング力がついたことを実感しているので、このまま多読をずっと続けていきたいとのこと。今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。
- 英語を読んだり音読したりすることに対して抵抗がなくなっている。
- アウトプットする場もあり、勉強としてではなくコミュニケーションツールとしての英語の楽しさを感じるようになったようです。
- 今まで英語の本を読む機会がなかったので、週に1回だけでもじっくりと英語の多読に向き合っている点。
- 学校の英語の授業より理解しやすいと言っています。
- 多読の面白さを話すようになった。
- 学校で読んでいた英語の本は、あくまでも教材で、内容に興味があかないようでしたが、SEGで読む本はいつも楽しそうに読んでいて、本人も英語を読むのが楽しくなったと言っていたため。
- 週ごとの読んでいる英文が増えている。
- 通い始めの頃と比べると、多読の本を手に入れている時間が確実に増えている。
- 「勉強する」のは嫌いな子なのですが、多読クラスは「遊びに行く」に近く、意欲的に取り組んでいます。
- 塾で読んでくる本の話をしてくれます。
- 自宅でも英語の勉強をしている。
- 語源とかいろいろな表現に日常的に興味を持つようになり、一緒に調べたり、ときどき英語で互いに話したりして、親子で楽しんでいます。英語でのコミュニケーションを日常の手段に取り入れられたら、読み書きもさらに興味関心を持って高められるのではという期待を持っています。学校での実力テストでは、語彙の試験は高得点を取れましたが(覚えればよいので)、応用も入る試験は平均点行くか行かないくらいでしたので、やはり基礎をきちんと押さえ、あやふやなところはちゃんとおさえる勉強をしてほしいと思っています。もう来年は高校生ですので、自分の勉強法を確立して、多角的な勉強を自主的にしてほしいです。
- 英語の苦手意識が強く、SEGに通塾することで興味を持ち、学ぶ楽しさを見つけてほしいと思っておりましたが、残念ながらまだ苦手科目のようです。
- 親が言わなくても自発的に宿題などするから。
- 英語を聞くこと話すことの興味は出ていますが、基礎文法の取り組みをさぼりがちです。

- 毎日取り組む姿勢が見られる。
- 多読を始めて約半年になりますが、読むスピードが速くなっているのを感じます。また、家で宿題をしている時も苦ではなく、楽しそうにしている、もともと英語に苦手意識のある子ですが楽しく学んでいることを嬉しく思います。
- 以前の塾では行くのも嫌という感じで英語自体が嫌いになるのではと心配したが、SEG ではとりあえずは前向きな気持ちで通えている。
- テストも「英語はできた」と報告を受けます。
- 英語を話せることに喜びを感じているように見受けられるので。
- 学校のイベントで外国の方と話す機会があり、思ったより意思疎通ができたと喜んでいました。
- 以前より読解が苦でないようです。
- 家で楽しそうに英語を話すようになりました。
- 英語の授業を受ける事が苦にならなくなって、苦手意識がなくなった。
- この夏から受講したばかりですが、学校も含め、英語の宿題に対する取り組みが「作業(受動的)」から「主体的」になりつつあるので驚いている。
- SEGの成果というよりは、本人が目覚めたということだと思います。SEGとしても多読を通じて本人を応援していきたいと思っています。

5 大学受験に向けて、今後の要望・質問等がありましたら、お知らせください

中3多読Eクラスの方の意見(大学受験)

○娘は英語をSEGで、数学を別の塾でお世話になっており、その塾で年に2回ある校内模試は英語も受験しています。英語の成績は上位20%といったところですが(その塾の英語を受講していないことを考えれば上々だと思っております)。内容をみると、だいたい毎回英作文・和訳で点を落とし、リーディングやリスニングで点を稼ぐという感じですが、SEGで多読を続けて英作文・和訳が伸びるのはやはり高3になってからと考えていたほうがよいのでしょうか。アプローチがまったく異なる塾ですので、SEGではどのようにこれから伸びていくのか、ほとんど興味本位で恐縮ですがお聞きできればと思います。

■SEGで英作文・和訳の演習を本格的に行うのは高3からですが、英作文は、高2段階で他塾や予備校での模擬試験でも高得点を取れているようです。国語(現代文)が得意であれば、高2段階では和訳も自然に高得点が取れると思います。国語が苦手な場合、高3の受験対策の授業で和訳の力を伸ばすことになります。

○エッセイなどの対策。

■ある程度長文のEssayが受験で要求されるのは、早稲田の国際教養学部やICUくらいです。高3クラスでは、希望者に過去問のEssayの添削を行っています。他の大学はテーマを与えられた自由英作文の域で、普通に受験勉強をしていれば十分に対策できます。海外留学を希望される場合には本格的なEssayが必要ですが、その指導はしていないので、必要ならば海外留学専門の塾で指導を受けた方が良いでしょう。しかし、SEGだけで海外留学をしている卒業生も多数います。

○大学受験に向けた高校の授業選択について今一度お聞きしたい。

■大学受験に向けたSEGの授業選択については、会員相談室にて随時、相談を承っています。なお、通われている高校の授業(科目)選択などもご相談いただければ承っておりますが、一般的な回答となりますことをご了承ください。

○①夏休みオーストラリアへ学年全員2週間ホームステイをし、外国嫌い(行きたくない)だったのが、またオーストラリアに行きたいと言って帰ってきて嬉しかったです。今度「総合」でエジプト神話について研究することに決めたそうなので、オーストラリアやエジプト神話の本を読みたいそうです。SEGに希望することは、このように大学受験はもちろん、学校生活の英語や外国に関わることを相談できる場としてお願いできたらと思います。②SEG 数学 夏休みに通い、ようやく試験に受かり、9月から本科に通っています。こちらもどうぞよろしくお願ひします③SEG 英語試験は伸びていますが、学校英語試験はスペルミスでクラス落ちました。

○1月～4月までターム留学予定です。留学前、特にやっておいた方がいいことをアドバイスいただきたいです。

■読書速度を分速200語以上にあげること、来年1月までにYL4程度までの英文に慣れることです。授業で直接本人にアドバイスしたいと思います。

○高2くらいまでは飛び級クラスに在籍したままでも大丈夫でしょうか？

■高3の受験英語多読クラスは、受験学年で受講する方が効果が高いです。

○WritingとGrammarの強化。

○楽しんで読み、聴き、話す場を、多読クラスで引き続き提供していただけるとありがたいです。

○入塾の際、イェール大に留学した卒業生の紹介があったと記憶しております。海外大も視野に入れた場合、貴塾では何か対策なされていることはありますでしょうか。

■海外留学する卒業生は毎年若干名いますが、SEG では相談に乗ることも多いですが、特に対策や指導はしていません。高1終了時までには分速300語以上でYL6以上の本を読めるようになっていれば、後はEssay 対策などをすることで、みなさん留学を決めています。

○学校でも順位なども出ず、いまいち本人の力が分かりません。英検でも受けさせた方が良いのかもしれませんが。

■SEG の英語は外部試験を利用しているので、客観的な英語力はある程度分かります。

○いつもお世話になっております。気になる点は、語彙や文法の点数があまり上がらないことです。

■それには時間がかかります。時間はかかりますが、語彙や文法の点数もじわじわと上がっていきます。

○2学期に入り、辞書を引いて立ち止まり立ち止まりしながら読むようになり、スピードが落ちているように見える。この時期、辞書を用いながら読んでも良いのでしょうか。

■どうしても読みたい本であれば、ときどき辞書を引いて読んでもかまいませんが、中3のこの時期、辞書を引かないと読めない本ばかり読むのはお勧めしません。原則、辞書を引かなくても8割程度理解できる本をたくさん読む方が英語力を上げる効果があります。

○リーディング、ライティング、リスニングは上達していますが、文法が弱いです。文法も今後伸びればと思います。

○授業の進め方や自習・宿題などに取り組んではいますが、まだそれが英語のレベル向上につながっているという実感がないようなので、しばらく様子をみながら授業を進めていってほしい。

○単語テストや文法テストなどが SEG ではないので、英語力がどの程度に到達しているのか把握しづらいのが不安です。英作文のテストの点数が悪くても復習をしっかりしていなくて、定着せずいるようです。

■単語テストや文法テストなど、テストをいくらたくさんやっても単語や文法の力が伸びるわけではありません。基本英作文のテストは文法ベースなので、それをしっかり復習(=解答例の記憶)していただくだけで十分です。語彙・文法は、理解度8割で多読をしっかり(質・量とも)やっていたら、自然に伸びてきます。

○本格的な受験指導はいつぐらいから授業に取り入れられるのか。

■本格的な受験指導は、高2の3月からになります。早めに受験に備えたい方のために、高1の3月(新高2の春期)から受験指導を行う、高2多読 YZ コースも開講しています。

○海外大学進学に向けて、対策講座はあるか？

■ありません。

○文法パートが受験用に十分なのか気になります。

■大学受験で問われるのは、英作文での文法や長文を正確に読むための文法運用能力であり、その意味では十分です。しかし、一部の大学で出題される大学受験の文法問題には十分ではありません。そのための対策は、高3の英語多読クラスで対応しています。

○文法が弱くて心配ですが、長文読解は得意な様子です。

○他塾に通っている同級生が、必死に英単語帳を覚えたり、和文英訳などの宿題をこなしているのを目にして、ただただ楽しく多読をしているだけでいいのか、本人が気になっているようです。

■ただただ楽しく多読をしているだけで大学受験に実際に合格しているので、ご安心ください。

『2024 合格者の声』 p.1の小田さん、p.3の長内さん、p.7の新谷さん、p.12の藤原さんの声をご参照ください。

○今後、受験に向けてすべきことは何か。

■早めに受験英語を学ぶことではなく、高1・高2のうちに分速 200 語を超え、YL4の本を理解度8割以上で読める多読力を身につけることです。

○単語力を強化してもらえると嬉しいですね。

■語彙は、文脈の中で覚えない限り実際には使えません。そして、文脈の中で覚えるには多読が唯一の方法です。

○来年以降も Jeremy 先生のクラスはございますか。

■現在まだ、来年度の担当講師は決定していません。年末に担当講師を決定しますが、その際、要望を担当者に伝えさせていただきます。

○大学のお話や受験の話など雑談の中で結構ですので、いろいろと話していただけたら嬉しいです。先生のお話なら素直に聞き、また、目標になるので一番のモチベーションです。

■担当講師に伝えさせていただきます。

○海外大学も可能性としてはあると思います。対応できる英語力をつけられれば、と思っています。

○我が子の場合は、具体的な学習アドバイスがあると納得して前に進めるタイプです。今までも、的確なご指導をいただいていると思いますが、引き続き宜しくお願い致します。

○普段あまり読書をしないので、SEG でいろいろな分野の本を紹介していただき、将来を考える一助となればと思います。

中3多読Dクラスの方の意見(大学受験)

○文法がもう少しできるようになるといいな、と思います(本人の努力不足ですが)。

■多読の授業では文法がすぐできるようにはなりません、多読をしている中で徐々に文法も身につけていき、テストの点数にも反映されていきます。学校の文法の授業を活用していただくのが良いですが、現段階では文法の点数にこだわらず、最低でも週1時間自宅でも多読していただければ、だんだんと文法の力もついてきます。

○何年生ぐらいから多読の本のレベルが上がるのか。

■個人差があるので、なんとも言えませんが、高1の夏ぐらいから上がる方は多いです。しかし、高2の春ぐらいから一気に上がる方も、高3になってやっと上がるという方もいます。

○受験に対応できるようになるのか、留学できるほど話せるようになるのか、教えていただけたらと思います。

■卒業生の方は、日本の大学受験にはみなさん対応できるようになっています。海外大学への進学が可能となるレベルまで聴いたり話したりできるレベルになる人も少なくないですが、決して全員ではないです。

○いつもありがとうございます。

○英語における4技能を、一切の不自由なく満足に使いこなせるレベルになるよう、今後とも導いていただけましたら幸いです。

■英語4技能を一切の不自由なく満足に使いこなせるレベルになることは保証しかねます。というか、SEG では、それは目指していません。不自由ながらもなんとか外国人と英語で仕事ができる、英語で論文発表ができる、英語で他国の人と友人になれる程度の英語力が身につけば十分と思っています。一切不自由なく満足に使いこなせることを希望されるのであれば、2年以上の長期留学が適切かと思えます。

○学校での英語の成績が悪く、今後大学を受験するにあたって、具体的にどういった学習方法が良いのか教えていただけたらと思います(文法が苦手で、学校での教え方だと分からなくなってしまうようで、点数もなかなか取れず、苦手意識がなくならないため)。

■学校の英語の試験は教えた範囲内からしか出題されないの、それが悪いからといって力が伸びていないとは言えません。文法が苦手であれば、まず多読でいろいろな本を読み、そこで文の構造がよく分からず内容が理解できないときは、SEG の担当講師に質問してみてください(もちろん、学校の先生に質問するのも良いです)。SEG の試験(ACE)で着実に点数が伸びているなら、学校の成績はあまり気にしないでよいです。

○文法やスペルなど、基礎的なことへの集中力、ミスはしない力もつけてほしいと思っている。

○英語を嫌いにならずに楽しんで学んでほしいです。英語で差がつくと言われますが、今から取り組んでおくと良いことなどあれば教えていただきたいです。

■高1・高2のうちに、分速 200 語を超え、YL4以上の本を理解度8割以上で読めるよう、まずは、やさしい本の多読をしっかりとってください。

○文法の力もつける必要があるので、本人にも意識的に努力してほしいです。

○8月入会講座からの受講です。いつも大変お世話になりましてありがとうございます。現在家ではやっていませんが、本に付属の CD を聴いたり、シャドーイングなどした方が良いでしょうでしたらご指導いただければと思います。また、英作文やホームワークの復習などもこうした方が良いでしょうありましたらご指導ください。

■基本英作文や Homework は、毎週復習(解き直し)をすると効果的です。問題は、SEG オンラインからダウンロードすることもできます。

○SEG の英語学習について共感しており、文科省の英語授業もそうなればと強く願っています。

■そうなれば良いと思い、文科省に SEG の卒業生をちょっとずつ増やしていきます。

○コツコツ勉強するのが苦手です。何か手はありますかでしょうか。

■高1・高2のうちに、分速 200 語を超え、YL4以上の本を理解度8割以上で読めるよう、まずは、やさしい本の多読をしっかりといただければと思います。

中3多読Cクラスの方の意見(大学受験)

- 先日受験した「ACEテスト」の結果、アドバイスで中学文法の復習から始めましょうとありますが、SEGでは専用のテキストがないため、どのように学びを進めたらよいか、ぜひ、日々の学習に取り入れていけば良い方法を具体的にご教示ください。
- 3月から8月の基本英作文の復習(=解答例の音読と筆写)をすると効果的です。あるいは、市販の問題集、例えば、『Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル』(アルク・9784757412224)などのドリルを行うのも一つの方法です。
- 大学のレベルによると思うが、どの程度の実力が必要なのか？
- 高2終了の段階で、東大・一橋大や国立医学部で ACE760 点以上、早慶の理工学部であれば ACE640 点以上あれば、1年間の大学受験対策で十分に合格可能な英語得点力がつきます。
- 多読の効果が成績に現れるのはまだ先だと思いますが、その手前、途中段階として力がついてきているか、判断の目安はありますか？
- 定期的に行っている ACE の得点の伸びで判定できます。年間 80 点以上伸びていれば、非常に高い効果が出ています。年間 50 点以上伸びていれば、十分な効果が出ています。
- 語彙力がなかなか増えてこないのですが、何か対策はあるのでしょうか？
- 残念ながら特効薬的な対策はありません。地道にやさしい本をたくさん読んでください。授業外に毎週3時間読めば、時間はかかりますが、1年間多読しているだけで着実に語彙力はついてきます。
- 入会当初とクラスが変わらず目に見えて(数値的に)成果がないのが気になるが、SEG を信じて頑張りたいと思っている。
- 自習室が良くなると嬉しいです。
- 学校の成績が悪く、進級も危ないかもしれません。どのように対処したらよいのでしょうか？
- 中3の秋となると、正直時間がありません。特定の科目が悪いだけでは進級が不可となることはないはずですので、学校の先生とも相談のうえ、「得意科目の成績を上げて、平均点を上げる」あるいは「不得意科目の成績を上げて平均点を上げる」のいずれかの対策をとるしかないと思います。SEG は内部進学専門の塾ではないので、詳しい情報も持っていませんし、また対策も残念ながらできません。現在通われている学校の方針にもよりますので、まずは学校の先生と相談し、ベストな対策をする、進級できない場合の対策も考えるというのが現実的だと思います。ただ、どの高校に進学するにしろ英語は武器となりうるので、英語は多読と受験勉強を両立されることをお勧めします。
- SEG でのテストのスコアがなかなか伸びません。クラスももう一つ上がれる実力をつけられたらと思いますが、家での SEG の勉強の復習など、具体的にどうしていくとよいか、アドバイスをいただけますでしょうか？リーディングが強みだとレポート結果が出ていますが、応用問題がでると、そうでもないようです。とりあえずは、本人が準2級を受けてみたいと言っているので、力試しで次回の英検をトライする予定ですが、他にも刺激になるような外部の試験やイベントなどありますか？
- 春期・夏期に短期留学はどうでしょうか？ 留学や旅行は刺激になります。

○できれば高校2年生のうちに英語はしっかり基礎を固めてほしいと思っているので、自分で計画して学習していただけるように指導していただければ幸いです。

○SEGの英語をすることで、共通テスト、大学一般入試にしっかり対応できるレベルまで導いてほしい。また、リスニング力が上がってほしい。

○SEGで受講するテストはレベルが高いと本人は言っておりますが、苦手箇所が伸びず、どうしたらいいでしょうか。

■基本、ACEのテストは高校生用ですのでレベルは高いです。文法・語彙のパートが伸びるには時間がかかります。あせらず、まずは、やさしい本をたくさん多読してください。授業外に毎週3時間多読をする、あるいは毎日30分多読をすると、1年間で着実に苦手パートも伸びていきます。ただし多読では、理解度8割以上で読める適切なレベルの本を読むことが必要です。

○まずは教室での授業の内容や様子を把握できればと思いますが、息子のような進捗の場合に今後どのようなスピード感で読む本の難易度やボリュームが上がっていくのか、上位クラスとの内容の違い、クラスアップに向けてのモチベーション(今は現状に満足しているようです)などについてもご教授いただければと存じます。

■保護者会の個別相談時に相談させてください。

○中3生でCD読みをすると良い場合は、どんな時ですか。

■リスニングが苦手で、リスニング力を伸ばしたい時です。

6 大学受験に向けて その他

○受験に必要な英語力がすべてつけられるクラスであってほしいと思います。

■高1までは速読・多読・会話・作文に集中し、高2・高3では、受験に必要な文法・和訳・要約・内容把握・英訳・自由英作文・リスニングなど、すべての範囲をカバーする授業を行います。

○大学受験に向けて、SEG の多読以外でも勉強を始めなくてはならない時期でしょうか(問題集など)？

○文法と読解のテストの点数の差が大きいのですが、他に何かやった方がいいものはありますか？

■苦手意識のある方は、やさしめの文法問題集を1冊やる方、
実用的な文法書を1冊読む方が多いです。

中学生用の英文法のドリルとしては、

「**Mr. Evine の中学英文法を修了するドリル**」

(978-4757412224 アルク)がお勧めです。

Writing、Speaking を視野にいれた文法書としては、

「**マーフィーのケンブリッジ英文法・中級編**」

(978-4889969238 ケンブリッジ大学出版局)が

お勧めです。

なお、高校生向けの英文法の参考書としては、

「**総合英語 Evergreen**」(978-4864602426 いいずな書店)

がよくできています。



○大学受験は昨今長文読解が重視され、語数も増えてきているそうなので、多読をやっていることは強みになると思います。とは言え、英作文では減点方式の採点方法が主流かと思うので、英作文の宿題を課していただき、文法・ニュアンスなども含めて細かく採点していただけるとありがたいです。

■自由英作文は、減点方式ではなく、発想や中身を重視する方向に変わっています。

なお、文法ミス・綴りのミスを減らすため、SEG では、全学年で和文英訳方式のミニ英作文を毎週実施しています。
高2の英作文はかなり長い文の訳や、自由英作文も含んでいます。

○本格的な大学受験対策を始める前に、少しでも多く読み、英語を読むことの楽しさを味わってほしいと思っています。

○今後クラス分けテストで受ける外部テストは、どのようなものになるのですか？

■ACE および TOEFL (ITP) 、Linguaskill (ケンブリッジ英検 CBT) が主となります。

○高校クラスでは、テストの頻度はどれくらいですか？ ミニテストのようなものはありますか？

■テストは、春期最終日、1学期末、夏期前期最終日、2学期末、3学期と、年5回です。

英作文のミニテストは、ほぼ毎回あります。

○学校の教材が PROGRESS であるためもあり、文法が弱点になりがちですが、多読講座でも文法はあまり力点が置かれていないように感じます。受験クラスになってからではなく、多読講座でも文法に対応した時間を増やしていただければと存じます。

■時間的制約で、多読講座で文法に対応した時間を増やすのは困難です。しかし、文法ベースの英作文(英訳)を毎週行うので、英作文の復習をキチンとすれば文法力は相当強化できると思います。

○多読で英語がなんとなく読めるようになっているので、細かい文法や単熟語の勉強をしようとしません。塾内で授業をしていただく必要はないと思いますが、どういことを自分でしていくべきなのかはお話して下さると助かるのですが(親の言うことだけでは動かないので)。大学受験に向けて、家庭での具体的な勉強方法をご指導いただきたいです。

■先生が言うより、チューターをしている卒業生の先輩方が言う方が効果的だと思いますので、そういう機会を増やしていきたいと思います。

○海外の大学を受験される方に対する指導などはあるのでしょうか。

■毎年、何人かは海外大学に進学しますが、特別な指導はしていません。

○英検2級の対策。進め方のアドバイスや指導を希望します。

■準1級(高1、高2対象)、2級の対策講座を講習時に行っています。

○学校の英語の成績が今ひとつ伸びないこと。対策をアドバイスいただけたらと思います。

■実際の試験をご持参ください。なお、学校の授業内容が中心の試験ですと、多読したからといって急には成績は伸びないことをご了承ください。

○7月のテストが返却されたとき、Listening や読解に比較して文法に関するものが極端にできておらず、心配です。

■Reading・Listening に比べ文法の伸びが遅くなるのは、多読クラスではごく普通の現象です。文法が世間の平均程度なのに対して、読解・リスニングが非常に伸びているとご理解ください。文法も、多読をしているうちに徐々に伸びていくのでご安心ください(もし、本当に文法を理解していないのなら、読解・Listening もできるわけがありません。読解・Listening ができるということは、明示的な形ではないとしても文法が身につけていることを示しています。ただ、文法だけにフォーカスした問題ができないだけなのです)。

○宿題などが出されているか(語彙、文法が苦手なため)。

■外国人パートでは、毎週、A4 2枚程度の宿題プリントが出されています。

○英語4技能の「ライティング」力をつける授業での取り組みはどのようなカリキュラムがあるのでしょうか。

■高校の外国人パートでは、Essay Writing を重視しています。

○授業を受ける際、どのようなポイントに注意すれば受験に効果的か、ご教示ください。

■分かる本をしっかり読む、外国人パートでは、先生の声に耳を傾け、積極的に発言することにつきます。

○大学受験の先にある、使える英語を身につけてほしいと思っています。今後ともよろしくお願ひ致します。

■はい。使える英語を私達も目指していますし、卒業生も多数留学していますので、ご安心ください。

(文責 古川昭夫)